

社会福祉士・先輩職員「あおぞら座談会」

新卒の特養生活相談員（社会福祉士）を募集するにあたり、座談会で先輩職員に話を聞きました。

④生活相談員ってどんな人が向いていると思いますか？

古澤）高齢者を好きな人！人と話すのが好きな人！ちょっとお節介な人！自分の意見や高い志を持っている人！

柴田）そうですね、まずは高齢者が好きなのは第一条件ですね。話を聞くのが上手な人もいいですね！

郷戸）しっかり話を聴けると、たくさん情報を得ることができます。解決の糸口も見つかりやすいです。

あと、柔軟な発想や考え方必要で、更に自分の中で曲げられないことや、自分なりの理想みたいのを持っている人は強いなあと思います。いろいろなことに向き合う仕事なので、中には理不尽だと感じることも多々あるので、強靭な心と体力も必要かと…(笑)



名香山苑施設入所課長：郷戸

④生活相談員の働く環境ってどうですか？女性も仕事を続けている人が多いですよね。

古澤）個人仕事が多いので、仕事のやり繕りがしやすいんじゃないかな…。夜勤がなく、土日の休みが多い分、子育て中の女性は働きやすいと思います。

柴田）福利厚生が充実しているので、とても働きやすいです。私は、介護職員の頃とケアマネの頃に育児休暇を取得しました。きちんと休みをいただき、スムーズに復帰できました。辞めずに仕事を続けることができて、とてもありがとうございました。



みなかみの里施設入所課長：古澤

④介護支援専門員の資格取得は、仕事の幅が広がると思うけど、どうですか？

【法人職員資格保持データ】社会福祉士19名・介護福祉士151名・介護支援専門員71名

古澤）資格はあった方がいいですよ。互いの職種を理解し合い、知識を高めることができます。ケアマネ資格があると働く場所が増えて仕事に幅ができて、人間としても成長できると思います。

郷戸）もしかしたら、ケアマネ業務が向いていると思うかもしれないし、自分の可能性を広げるためにも資格取得はいいと思います。介護に魅力を感じて介護福祉士の資格取得もいいと思います。



名香山苑居宅支援課長：柴田

④法人の生活相談員・ケアマネとして地域で活躍されている皆さんですが、根底には「社会福祉士として…」という気持ちがあるのではないですか・・・？

古澤）ありますね～！社会福祉士として地域貢献活動も役割の一つになっていますから、そこを担える社会福祉士の資格は強いと思います！⇒資格を持っているだけでは仕事はできません。

柴田）そうそう、資格があるだけでは役に立ちません。しっかりと仕事ができるよう、本を読んだり研修に参加したりして、いろいろな知識を身に着けたいと思っています。「理論から実践へ」言い古されたことですが、実際の現場でも実感することが多くあります。

郷戸）社会福祉士としてという気持ちと「新井頸南福祉会の職員として」という気持ちで、地域の皆さんから頼られ期待に応えられるようにしたいですね。資格のある職員が多いことは、「安心」「任せられる」につながると思いますし、「介護してもらうならこの法人で」と思っていただくことで地域に必要な施設になるのだと思います。

④新卒採用の新しい社会福祉士の仲間を迎える、何かしたいことはありますか？

古澤）地域貢献活動にもっと力を入れたり、成年後見制度の活用を積極的に行いたいですね。

郷戸）外部に向けて、相談機能に特化したチームを結成して地域貢献したいですね。あと、私たちが先輩職員から引き継ぎ学んだように、人脈や法人外との関わり方等について、次の時代を担う後輩にも、自分達がしてもらったように引き継いでいきたいです。

柴田）地域の皆さんに喜んでいただけるよう、一緒にがんばりましょう！



《社会福祉士・先輩職員紹介》

左から

■みなかみの里施設入所課長 古澤 勇也 平成11年度採用

勤務経歴：特養介護職員、デイサービス生活相談員、特養生活相談員等

■名香山苑居宅支援課長 柴田 香菜子 平成8年度採用

勤務経歴：特養介護職員、施設ケアマネ、小規模多機能計画作成者、居宅・主任ケアマネ等

■名香山苑施設入所課長 郷戸 諭 平成11年度採用

勤務経歴：特養介護職員、デイサービス生活相談員、特養生活相談員等